

令和6年度国体沖縄県ソフトテニス競技

・成年男子

○選考日程（日時・会場）

- ・一次選考 令和6年4月27日（土）・28日（日） 県総合庭球場
- ・最終選考 令和5年6月22日（土）・23日（日） 県総合庭球場

○一次選考 シングルス及びダブルス（リーグ戦）で前衛2名、後衛3名を選出する。

（一次選考で5名を残す。）

前衛、後衛に分かれてシングルスによる予選会を実施。

（シングルス通過者数については、参加人数によるため大会当日お知らせします）

前日（27日）のシングルス予選会を突破した者で、ダブルスにて予選会（28日）を実施。

※ただし参加者数によっては、一次通過数の変更を行う場合がある。

※県外在住の選手は、福地想楽、屋比久大夢、花田悠馬以外、1次選考からの参加となる。

○最終選考（リーグ戦）

一次通過選手と最終選考から参加の選手でシングルスまたはダブルスのリーグ総当たり戦を行い強化部の選考により選手を連盟理事会へ推薦する。

※最終選考から参加選手：福地想楽、屋比久大夢、花田悠馬

※国体は2ダブルス1シングルスで行うので、前衛後衛にかかわらず、個人個人の能力を総合的に判断できる為、シングルの強い選手を重要視している。

※選手決定は最終選考の内容を見て判断。（別紙_国体選考基準参照）

※最終選考は基本的に上記日程にて行うが、県外にいる沖縄出身の選手と日程を調整して行う場合もある。

○参加申し込み提出期限

令和6年4月22日（月）

提出先：沖縄県ソフトテニス連盟

FAX：098-996-5078 E-mail：info@softtennis-okinawa.com

ダブルスでの申し込みではなく、1人ずつの申し込みとなります。

○参加料：.1人 1,500円（選考会当日支払い）

○受付時間等

各予選日とも以下の時間とする。

受付時間 8:30 試合時間 9:00

○問い合わせ先： 強化部長 田場 典善 成年男子 富田 正光

別 紙

令和 6 年度 国体選考基準について

1. 国体選考において 5 人の選手を選考する。
シングルス導入によりダブルス 2 本・シングルス 1 本での団体戦となっているため、シングルスへの入替等も踏まえてメンバー構成を行う。
 2. 選手選考基準については、基本的には最終選考（2 日間）の勝率等・バランス・チーム力を勘案した上で、監督・強化部スタッフが協議を行い連盟理事会の承認によって決定する。その際には過去九州ブロック国体・本国体に参加している選手が最終選考に残っている場合は、過去の実績も考慮して選手を選考する。
 3. 選手に選考された方は、九州ブロック・本国体までに組まれた練習会へ特別な事情がない限りは、必ず参加すること。
- 下記基準を満たしたペア及び個人がいた場合は、次年度の国体選手として選考（内定）するものとする。

☆ダブルス

- | | |
|---------------|--------|
| ○全日本選手権 | ベスト 16 |
| ○東日本・西日本選手権 | ベスト 8 |
| ○全日本大学選手権 | ベスト 16 |
| ○東日本・西日本大学選手権 | ベスト 8 |
| ○関東・関西学生選手権 | ベスト 4 |

☆シングルス

- | | |
|---------------|--------|
| ○全日本選手権 | ベスト 16 |
| ○全日本大学選手権 | ベスト 16 |
| ○東日本・西日本大学選手権 | ベスト 8 |
| ○関東・関西学生選手権 | ベスト 4 |

※上記大会と同等と認める大会で、上位の結果を出した場合は、選考（内定）する場合がある。